

第12回 情報システム学会 全国大会・研究発表大会 研究発表プログラム

11月12日(土) 午前(10:00~12:10)

分野	S1-A. 新しい情報システム・アプローチ	S1-B. 新しい情報システム・アプローチ / ビジネスと情報システム	S1-C. 社会システム / ビジネスと情報システム / 人材育成	S1-D. 研究会報告
会場	A会場 201 (100分) ショート2、ロング2	B会場 202 (130分) ショート2、ロング3	C会場 203 (120分) ショート3、ロング2	D会場 204 (100分) ショート5、ロング0
座長	古賀広志 (関西大学)	川合康央 (文教大学)	中鉢直宏 (帝京大学)	安彦智史 (仁愛大学)
時間	タイトル/著者		タイトル/著者	
10:00 ~ 10:20	1* S1-A.1 “情報”の新たな定義を考える ○杉野隆 (国士舘大学) P015	1* S1-B.1 企業競争力と情報システム形態のあり方 ○伊藤重隆 (元みずほ情報総研株式会社) P030	1* S1-C.1 道路交通における速度抑制方法の新提案 ○下村悠也 (新潟国際情報大学)、佐々木桐子 P034	1* S1-D.1 「超上流工程における要求分析への科学的アプローチ研究会」の活動報告 中西昌武 P005
10:20 ~ 10:40	2* S1-A.2 人間を中心とする情報システムにおける社会物質性の視座 ○古賀広志 (関西大学) P002	2* S1-B.2 人工知能利用対人サービスと業務プロセスモデリングに関する一考察 ○阿部秀尚 (文教大学) P032	2* S1-C.2 期日前投票所の拡大及び共通投票所の設置の課題と展望 ○本田正美(島根大学)、市ノ澤充(株式会社バイドビツ)、野田哲夫、中野邦彦(島根大学) P013	2* S1-D.2 情報社会の育成モデル研究会活動報告 ○原潔 P012
10:40 ~ 11:10	3 S1-A.3 情報の流れの変化と施主の意識変革の関係-美社会連携PBLを例として- ○高島海 (同志社大学)、上野康治、臼井由樹 (同志社大学大学院)、金田重郎 P022	3 S1-B.3 Agile が Waterfall より有利となる開発条件の検証 ○駒井忍 (マレーシア工科大学)、鈴木健、廣瀬嘉代 P010	3* S1-C.3 地方議会の活動を支える情報流通基盤のシステム構成 ○本田正美(島根大学) P009	3* S1-D.3 基礎情報学研究会の平成28年度の研究報告と今後の展望 ○高田信夫 (株式会社 高陵社書店) 西垣通 (東京経済大学) P026
11:10 ~ 11:40	4 S1-A.4 多階層受託開発体制とソフトウェア技術者に求められるもの-企業ヒアリング結果の分析から- 金田重郎 (同志社大学大学院)、古田克利 (関西外国語大学)、○臼井由樹 (同志社大学大学院) P025	4 S1-B.5 ユーザ向けAIアプリ開発ツールPRINTEPSによるロボット喫茶店の実装と評価 ○中村高大(慶應義塾大学大学院)、森田武史(慶應義塾大学)、山口高平(慶應義塾大学) P019	4 S1-C.4 情報システム論に基づく地域活性化アプローチの実践と効果の分析 ○森本祥一 (専修大学) P023	4* S1-D.4 「地方自治体における情報システムの利活用に関する研究会」研究会報告 ○安彦智史 (仁愛大学)、池辺正典 (文教大学) P027
11:40 ~ 12:10	5	5 S1-B.4 ユーザ向けAIアプリ開発ツールPRINTEPSによる教師ロボット連携授業の実装と評価 ○赤柴駿介(慶應義塾大学大学院)、西本智浩、柘原礼土、桑山美芽(慶應義塾幼稚舎)、山口高平(慶應義塾大学) P020	5 S1-C.5 情報システムのユーザ視点を取り入れた大学教育における情報リテラシー教育の試み ○中鉢直宏 (帝京大学) P028	5* S1-D.5 研究会活動報告: HIS (Human Oriented Information Systems) 研究会 ○川野喜一、竹 輝之、魚田勝臣、中嶋間多、伊藤重隆 P024

(注) 番号の*は、ショートの発表を示します。

ショート: 発表15分、質疑応答5分

ロング: 発表20分、質疑応答10分

11月12日(土) 午後(15:35~17:35)

分野	S1-A. 新しい情報システム・アプローチ / 情報システムと経営者	S1-B. 新しい情報システム・アプローチ / 情報デザイン	S1-C. 社会システム / ビジネスと情報システム / 人材育成	S1-D. 社会システム / ビジネスと情報システム
会場	A会場 201 (100分) ショート2、ロング2	B会場 202 (120分) ショート0、ロング4	C会場 203 (120分) ショート0、ロング4	D会場 204 (60分) ショート3、ロング0
座長	小久保幹紀 (株式会社システムフロンティア)	阿部秀尚 (文教大学)	森本祥一 (専修大学)	佐々木桐子 (新潟国際情報大学)
時間	タイトル/著者		タイトル/著者	
15:35 ~ 16:05	1 S2-A.1 ガタシステム ○松平和也 (株式会社システム総研) P011	1 S2-B.1 ドメインオントロジーと日本語Wikipediaオントロジーの統合に基づく質問応答ロボットの開発と評価 ○浅野 泰史 (慶應義塾大学大学院)、森田 武史 (慶應義塾大学)、山口高平(慶應義塾大学) P016	1 S2-C.1 標準Excelテストのための汎用自動採点システム ○関根純 (専修大学)、大曾根匡 P001	1 S2-D.1 サービス業務のスケジューリング ○石井信明 (神奈川大学)、高野祐一 (専修大学)、村木正昭 (東京工業大学) P004
16:05 ~ 16:35	2 S2-A.2 情報システム部門のひとり運営におけるリスクと対策 ○黒田光洋 P017	2 S2-B.2 要求分析における仮定定のエンティティリレーションシップの気づき方について ○中西昌武 (名古屋経済大学) P007	2 S2-C.2 クチコミによるネット炎上の定量化の試みとその検証 ○大曾根匡 (専修大学)、福田浩至 (ループス・コミュニケーションズ) P018	2 S2-D.2 SNSを利用した災害情報分析 ○川合康央 (文教大学)、池辺正典 (文教大学) P021
16:35 ~ 17:05	3* S2-A.3 仮想現実空間と観光の課題: 世界遺産三重津海軍所跡の事例 ○古賀広志 (関西大学)、柳原佐智子 (富山大学) P031	3 S2-B.3 存在従属グラフからRESTful Webサービスの生成 ○井田明男 (同志社大学大学院)、金田重郎、森本悠介 P014	3 S2-C.3 協働の原形は富山の配置売薬にあり -複合PDCAサイクルによる活動の勧め- ○魚田勝臣、大曾根匡 (専修大学) P008	3 S2-D.3 ドローンを用いた書鳥対策に関する調査研究 水元廣祐 (仁愛大学)、伊部裕貴、安彦智史 P029
17:05 ~ 17:35	4* S2-A.4 早期警戒のための経営リスクの分類 ○小久保幹紀 (株式会社システムフロンティア) P033	4 S2-B.4 オブジェクトのライフタイムに基づくクラス図の設計 ○金田重郎 (同志社大学)、井田明男 P003	4 S2-C.4 ビッグデータ時代における I D エコシステムの考察-I D 連携 (I D トラストフレームワーク) の仕組み作りと課題- ○八木晃二 (野村総合研究所)、大曾根匡 (専修大学) P006	4

(注) 番号の*は、ショートの発表を示します。

ショート: 発表15分、質疑応答5分

ロング: 発表20分、質疑応答10分